

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
21ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままな
ひとこと、ちょっと言いたいひ
とことを、お待ちしております。

読者の伝言板

- 近くにいる孫が一年生になり、友だちや学校の話をしてくれました。「給食はとてもおいしく全部食べたよ!」と得意げな顔。「良かったね」と手と手を合わせパッチンパイバイ。とても幸せでかわいいと思っただけでよかった(田沢美芳さん 72歳・将軍野)
- 黄色い帽子に大きなランドセル姿のかわいらしい新生児を見かけると、春の訪れを感じ、また一年頑張ろうと新鮮な気持ちになります(チャッピーさん 39歳・旭南)
- 広報あきた4月16日号の「災害に備えた地域づくり」の記事を読みました。災害は備えがあるかないかで被害が決まります。世界的に見ても地震などの大きな災害が発生しており、対岸の火事ではいられません(セカンドライフさん 65歳・飯島)
- 防災ネットとまもるつ子メーブルに早速登録しました。いち早く情報が届くので安心です(まめしばさん 36歳・将軍野)
- 慢性的な運動不足解消のため、1日1万歩を目標にできるだけ体を動かすことを心がけています。昨年度は目標をクリアしましたので、今年度は1割アップを目標に頑張りたいと思います(タカタカさん 58歳・八橋)
- 引き出しの中を整理していたら、何の花が分らない種が出てきたので植えてみました。何の花が咲くか楽しみです(めぐみさん 36歳・旭南)
- 市民リポーターのかたがたをテレビでよく拝見しますがみなさん上手ですよ(佐藤留美子さん 41歳・金足)
- セリオンが道の駅として7月にオープンします。中央高校の近所に住んでいるのですが、他県から遠征に来ていたバスの運転手さんに「お土産はどこで売っているの?」と聞かれ戸惑ったことがあります。これからは安心して「セリオン」と答えられます(武石るり子さん 52歳・将軍野)
- 駅前開発についてお願いがあります。私はまだ小さい子どもがいるのですが、なかなか駅前には行きにくいなど

地域のお話 おしえて!!

不法投棄ゼロモデル地区：戸島町内会が清掃活動 不法投棄は絶対に許しません!



このほか2トトラックで数回分のごみを清掃しました

4月25日、戸島町内会(河辺)と市が協働で戸島地区のクリーンアップを行いました。市では、市民・事業者と連携して不法投棄の継続的な防止策に取り組むため、同地区を不法投棄ゼロモデル地区に選定。地域のみなさんと一体となって不法投棄撲滅をめざします。

自転車やトタン、タイヤなど予想以上のごみに、町内会のみなさんも驚きと怒りを隠せない様子。町内会長の加賀谷芳春さんは「長年、不法投棄には困っていました。市と情報を共有しながら活動を続け、不法投棄撲滅の一助になればと思います。また、散歩のついでにパトロールするなど、地域の1人ひとりが関心を持って不法投棄の防止に努めていきたいですね」と話します。不法投棄がないきれいな街。みなさんのご協力をお願いします。



不法投棄は絶対にしない・させない・許さない!



おしゃべりかわらばん



添川でのサケ稚魚放流に参加した大川明日海さん(保戸野小3年)と裕蔵くん

元気に帰ってきてね

バケツに入れて川に放流したサケの赤ちゃんたちは、元気いっぱいにかわいかったです。みんな大きくなって無事に海から添川に帰ってきてほしいです。大きくなったお魚も見てみたいな(明日海さん)。

楽しくリポート!

一昨年、昨年とリポーターをやってみて、世界で活躍している秋田の企業や秋田の歴史なども知ることができ勉強になりました。今年も番組を自分で企画するなど、みなさんに楽しく見てもらえるリポートをしたいです。



市政テレビ番組の市民リポーターを務める雄鹿賢哉さん(秋田大学3年)

不法投棄をなくそう!

不法投棄がこんなにひどいとは思いませんでした。トタン、自転車、タイヤなど、予想以上です。戸島町内会は、みなさん環境に対する意識が強く、これからも協力して不法投棄をなくしていきたいと思います。



戸島地区の不法投棄クリーンアップに参加した岡部洋一さん(戸島町内会)

大好きな公園です

近所の桜が満開だったので千秋公園は? と思い来てみました。まだちょっと早かったですね。あと1週間? その時また来ます! 千秋公園は散歩などでよく来ます。広いし、子どもも遊べるし、大好きな公園です。



千秋公園さくらまつりに来ていた津戸初芽(はじめ)ちゃん(2歳)と絢子さん(千秋)

これからも応援します

息子がサッカーに興味があり、今日は家族みんなで見に来ました。攻守の切り替えが早く、目が離せなくて興奮しました。ブラウブリッツがたくさん点を入れて(5対0)、さらに興奮。また応援しに来たいですね。



JFL公式戦ブラウブリッツ秋田対HondaFCを観戦した池田優子さん(豊岩)



4月26日、千秋亭で第1回「元気な秋田市を創る観光時事放談」が行われました。民間企業のかたと市長が市の観光について意見交換を行いました

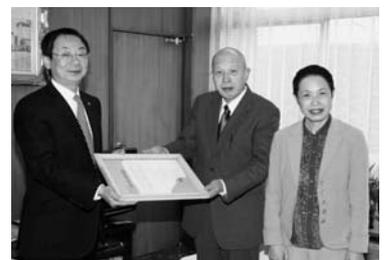
思います。レンタルのベビーカーや、子供服・子ども用品のお店、レストランやデパートの授乳コーナーが充実すると行きやすいです。話合いの場にいろんな年齢のかたを入れてほしいです(保坂誠子さん 30歳・飯島さん 64歳・土崎)

係からひとこと

4月から市政テレビ番組の制作を担当しています。ビデオカメラや編集機の使い方など、まだまだわからないことが多く悪戦苦闘の毎日です。さて、私の好物はラーメン。先日、ラーメンの神様と言われる人がこんなことを言っていました。「自分が作ったラーメンに自信がなかったらお客さんには出さないほうがいい」。ジャンルは違えど、同じものづくりをする職人の言葉として重みがあります。私も早くてうまい「映像」をみなさんにお届けできるように精進するのみです。(伊藤)



如斯亭庭園が寄贈されました



旭川南町にある国指定名勝「旧秋田藩主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園」が市へ寄贈されました。寄贈してくれたのは、丸野内梓^{あずさ}さん(神奈川県)、丸野内^{とよる}様^{たかし}さん(愛知県)、丸野内駿^{あすき}さん(秋田市)、中村夏雄^{なつお}さん(東京都)の4人です。如斯亭庭園は旧秋田藩主佐竹氏のものとして現存する唯一の庭園で、東北地方の大名庭園や庭園文化を知る上で学術上・芸術上の価値が高い庭園です。市では貴重な財産として継承していきます。